

大船渡市教育大綱に取り入れる理念、キーワード等

おおふなと教育大綱（現行）

大船渡市教育大綱（案）

中央教育審議会答申（H28.12.21・H30.3.8）等

おおふなと教育大綱
～復興を支え、確かな未来を築く人づくり～

大船渡市長 戸田 公明

○はじめに

本市では、少子高齢化や人口減少の進行、情報化・国際化の進展など、震災前からのさまざまな課題に対応しながら、創造的な復興を果たすべく、各般にわたり復興への歩みを加速させています。

こうした中、市民がいきいきと暮らし、一人ひとりがお互いを認め合い助け合う社会の実現や、これからのまちづくりを支える多彩な人材の育成、ひいては、持続可能なまちの創造を図るうえで教育が果たす役割は大きく、その重要性はますます高まっています。

特に、少子化が進む中で、これからの時代を担う子どもたちは、地域の宝であり、地域社会全体で子どもたちを育てていく環境づくりが一層求められています。

このことから、本市の将来都市像「ともに創る 三陸の地に輝き躍動するまち 大船渡」の実現に向け、本市における教育の総合的な方針として、「おおふなと教育大綱」を策定しました。

この大綱をもとに、市長部局と教育委員会は、今後、さらに連携を図るとともに、市民の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、さまざまな教育的課題の解決に取り組んでまいります。

大船渡市教育大綱

大船渡市長 戸田 公明

○はじめに

本市では、東日本大震災からの復興を乗り越え、その過程で培った市民との協働のもと、人口減少や少子高齢化の進行、高度情報化、国際化の進展など、各般にわたりさまざまな施策を展開しています。

こうした中、市民の誰もが安心して生き生きと暮らし、思いやりを持って認め合い助け合う社会の実現や、生涯学び続けられる環境の構築、地区における住民自治の取組など、これからの持続可能なまちづくりを支える多彩な人材の育成に向けて、教育が果たす役割は一層大きくなっています。

特に、子どもたちは、新しい時代を創造し、担っていく社会の宝であり、その健やかな成長のため、変化の激しい社会の中で必要となる資質や人間性を、地域社会全体で育てることの重要性がますます増しています。

このことから、本市の将来都市像「ともに創る やすらぎに包まれ 活気あふれる 三陸のにぎわい拠点 大船渡」の実現に向け、本市における教育の総合的な方針として、「大船渡市教育大綱」を策定しました。

この大綱のもとに、市長部局と教育委員会は、さらに連携を深め、市民の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、教育の各般における諸課題の解決に取り組んでまいります。

中央教育審議会答申（H30.3.8）

○P2 教育に求められるものは、個人の面においては、自立した人間として、主体的に判断し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造する人材を育成していくこと、社会の面においては、一人ひとりが活躍し、豊かで安心して暮らせる社会の実現と、社会（地域・国・世界）の持続的な成長・発展を目指していくことである。

中央教育審議会答申（H30.3.8）

○P11 子供の健やかな成長のためには、豊かな心を育むことも不可欠である。

中央教育審議会答申（H28.12.21）

○P7 子供たちが活躍する将来を見据え、一人一人が感性を豊かにして、人生や社会の在り方を創造的に考えることができるよう、豊かな心や人間性を育んでいく

○P11 変化の激しい社会を生きるために必要な「生きる力」や、その中でこれまでも重視されてきた知・徳・体の育成ということの意義を、加速度的に変化する社会の文脈の中で改めて捉え直し、しっかりと発揮できるようにしていくことであるとする。

○P31 多様性を尊重する態度と互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりに向けた態度、リーダーシップやチームワーク、感性、優しさ思いやりなど、人間性等に関するもの。

○P47 子供たちは、このように、主体的に、対話的に、深く学んでいくことによって、学習内容を人生や社会の在り方と結び付けて深く理解したり、未来を切り拓くために必要な資質・能力を身に付けたり、生涯にわたって能動的に学び続けたりすることができる。

○重点的な取組

1 子どもたちの生きる力をしっかりと育みます

すべての子どもたちが、高い志や意欲を持ち、自立した人間として、心豊かに生き抜くことができるよう、家庭と学校、地域が連携して取り組んでまいります。

2 とともに思いやり、支え合う心を育みます

市民一人ひとりがお互いを理解し、尊重し合いながら、地域の構成員としての自覚を持ち、他者と協働する取組を進めます。

3 地方創生に資する創造的な人材を育てます

情報化や国際化など、時代の潮流に的確かつ柔軟に対応しながら、本市の魅力を高めるとともに、新たな価値を生み出すことができる人材の育成に取り組んでまいります。

○ 基本理念

郷土への誇りに満ち、心豊かに未来を切り拓く人づくり

○ 重点的な取組

1 子どもたちの未来を創り出し、生きていく力を育みます

すべての子どもたちが、郷土が育んできた伝統や文化に養われた広い視点を持ち、自立して主体的に社会に関わり、将来を切り拓いていくことができるよう、家庭と学校、地域が連携して取り組んでまいります。

2 豊かに生き生きと学びながら、ともに支え合う心を育みます

市民一人一人が可能性を広げ、能力を発揮しながら、それぞれを尊重し、他者への思いやりをもって補完、協働することによって、心豊かに安心して暮らすことのできる環境づくりに取り組んでまいります。

3 地域に貢献し、広く活躍する創造的な人材を育てます

情報化や国際化など、社会情勢や本市を取り巻く状況を的確に捉え、変化に柔軟に対応しながら、持続可能な地域づくりを実現するとともに、新たな価値を創造することができる人材の育成に取り組んでまいります。

中央教育審議会答申（H28.12.21）

○P12 地域社会との様々な関わりを通じて、これからの時代に必要な力や、地域への愛着や誇りを子供たちに誇りを育むとともに、地域に信頼される学校づくりを進めるために、学校だけでなく、地域の資源を活用し、地域が学校に関わり子供の学びや育ちを支えるとともに、学校も地域に関わっていくことが重要である。

○P47 子供たちは、このように、主体的に、対話的に、深く学んでいくことによって、学習内容を人生や社会の在り方と結び付けて深く理解したり、未来を切り拓くために必要な資質・能力を身に付けたり、生涯にわたって能動的に学び続けたりすることができる。

中央教育審議会答申（H28.12.21）

○P11 変化の激しい社会を生きるために必要な「生きる力」や、その中でこれまでも重視されてきた知・徳・体の育成ということの意義を、加速度的に変化する社会の文脈の中で改めて捉え直し、しっかりと発揮できるようにしていくことであるとする。

指摘された課題を乗り越え、子供たちに未来を作り出す力を育てていくことができるよう、学校教育の改善、とりわけその中核となる教育課程の改善を図っていかねばならない。

○P13 社会的・職業的に自立した人間として、我が国や郷土が育んできた伝統や文化に立脚した広い視野を持ち、理想を実現しようとする高い志や意欲を持って、主体的に学びに向かい、必要な情報を判断し、自ら知識を深めて個性や能力を伸ばし、人生を切り拓いていくことができること。

中央教育審議会答申（H28.12.21）

○P7 子供たちが活躍する将来を見据え、一人一人が感性を豊かにして、人生や社会の在り方を創造的に考えることができるよう、豊かな心や人間性を育てていく

○P12 多様な国や地域の文化の理解を通じて、多様性の尊重や国際平和に寄与する態度や、多様な人々が共に生きる社会の実現に不可欠な他者への共感や思いやりを子供たちに培っていくことの契機ともしていかなくてはならない。

○P13 対話や議論を通じて、自分の考えを根拠とともに伝えるとともに、他者の考えを理解し、自分の考えを広げ深めたり、集団としての考えを発展させたり、他者への思いやりを持って多様な人々と協働したりしていくことができること。

中央教育審議会答申（H30.3.8）

○P2 教育に求められるものは、個人の面においては、自立した人間として、主体的に判断し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造する人材を育成していく

○P13 少子高齢化やグローバル化の一層の進展が予想される中においては、外国人、障害者、高齢者等も含め、多様な人々がそれぞれ得意な分野で能力を発揮するとともに、互いの違いを尊重しつつ支え合うことで、共生社会を創り上げていくことが不可欠である。

中央教育審議会答申（H30.3.8）

○P4 社会の課題を解決し、世界をリードして未来を創造していくためには、教育がこれら各種の取組の中核にあって大きな役割を果たしていくことが求められる。

○P14 新たな価値を創造して社会の持続的な発展を牽引していくことができるよう、優れた才能の伸長を含め、それぞれの個性や能力を最大限に伸ばしていくことが不可欠である。

グローバル化の一層の進展が想定される中、国際的視野を持ちグローバルに活躍できる人材の育成

○P15 技術革新やグローバル化への対応による社会の持続的な発展といった観点からの人材育成に加え、スポーツや文化芸術の発展を担う人材を育てることが重要である。

中央教育審議会答申（H28.12.21）

○P12 持続可能な社会づくりを実現していくことは、我が国や各地域が直面する課題であるとともに、地球規模の課題でもある。

